



患者様の声 No.2

～19年悩んだ症状がやっと判明～

Oさん 55歳

◆19年前の出来事

19年前、運転中に5～10分、背中が押されている痛みがありました。右側の奥歯、顎、耳にも痛みを感じました。1年に3、4回同じ症状がありました。しかし当時はまだ30代でしたから狭心症なんて怖くて認めたくないと思っていました。まわりにも同じような症状を訴えている方がいましたので、そのまま様子を見ていました。

◆検査をしても問題なし？

40代の時には大きな病院で心電図検査を受けたこともありましたが、特に異常はありませんでした。昨年から頻繁に症状が出始めてきたので近くの循環器内科を受診しました。先生からは「まず右側の肩や顎、耳の痛みであれば心臓の疾患ではない」と言われました。採血をしても問題はなし、ホルター心電図も異常なし。結局耳鼻科で処方されたメニエール病の薬を飲んでいました。

◆微小血管狭心症について

10年ほど前に微小血管狭心症についてのテレビ番組をみて知りました。私は21歳の時に婦人科疾患で治療し、45歳で閉経しました。微小血管狭心症が女性ホルモンの低下によっておこる病気であることを知り、気になっていました。9月9日に再度症状が出現したため、専門医のいる病院を調べることにしました。若い頃から手術も経験し、痛みには強いと思っていましたがそれでも症状が出たときは痛みが強かったです。

◆清岡先生との出会い

受診の問合せをしたところ、紹介状がなくても受診できると伺いすぐに微小血管狭心症専門医の清岡先生を受診しました。親切でやさしく対応くださり、時間をかけて話しを聞いてくださいました。とても安心しました。当初10月にカテーテル検査をおこなう予定でしたが、病名をはっきりさせたいという気持ちが強く、無理を言って再調整をお願いしました。心よく早めに調整してくださり感謝の気持ちでいっぱいです。

◆確定診断へ

検査の結果、微小血管狭心症の診断が確定しました。自分では微小血管狭心症ではないかと思っていたのですが、何度も他の先生から「右側に痛みなどの症状が出ているのであれば違います」といわれていたため今回も否定されると思っていました。しかし専門医である清岡先生から「狭心症ですね。確定診断の為にはカテーテル検査を受けられた方がよろしいと思います。」と言われて実はショックでした。今は病名が判明して安心しましたし、良かったと思っています。本当にありがとうございました。



2023.9.28

池上総合病院は微小血管狭心症を診断できる全国23施設の1つです。診断をご希望の方は循環器内科清岡医師の外来をご予約ください。